

## 平成29年度酒々井町教育委員会9月定例会議 議事録

開催日 平成29年9月29日(金)

開催場所 役場西庁舎2階第1会議室

出席委員	教 育 長	木村 俊幸	教育長職務代理者	石井 國治
	委 員	村重 浩二	委 員	林 洋子
	委 員	浦壁 京子		
出席職員	教 育 次 長	大崎 智行		
	こども課長	七夕 夕美子	学校教育課長	玉井 清人
	生涯学習課長・中央公民館長	福田 良二	給食センター所長	増渕 和江
	プリミエール酒々井館長	渡辺 幸夫	こども課副主幹	伊藤 雄三
	こども課主事(書記)	渡邊 しほ		

1 開会時刻 (14:08)

2 議事録署名委員の指名

3 議 題

(1) 報 告 (公 開)

報告第1号 酒々井町立公民館管理規則に基づく休館日の開館について

報告第2号 行政報告について

報告第3号 平成29年度9月補正予算の議決について

4 次回会議の予定 10月27日(金)午後2時 西庁舎2階第1会議室

5 教育長・教育委員の予定

6 その他

7 閉会時刻 (15:29)

議 事 録

## 1 開会の言葉

木村教育長

ただ今より、平成29年度酒々井町教育委員会9月定例会議を開会いたします。

---

## 2 議事録署名委員の指名

木村教育長

議事録署名委員の指名を行います。村重委員を指名させていただきます。よろしくをお願いいたします。

---

## 3 議 題

木村教育長

これから議事に入ります。本日の議題は報告2件としておりましたが、先般、町議会9月定例会が閉会し、教育委員会関係の補正予算が可決成立しましたので、ここで委員会にお諮りします。報告第3号として「平成29年度9月補正予算の議決について」を議題に追加したいと思いますが、これにご異議はございませんか。

（「異議なし」との声あり）

異議ありませんので、報告第3号を議題に追加することに決定しました。

審議に入る前に、申し上げます。本日の議事に、非公開とすべき案件はございません。したがって、議事はすべて公開いたしますので、あらかじめご了承ください。

それでは、初めに報告第1号「酒々井町立公民館管理規則に基づく休館日の開館について」を議題といたします。事務局から説明をお願いします。

福田中央公民館長

はい、議長

木村教育長

中央公民館長

福田中央公民館長

それでは、報告第1号「酒々井町立公民館管理規則に基づく休館日の開館について」ご説明させていただきます。酒々井町立公民館管理規則第4条の規定による休館日を、下記のとおり開館することとしたのでご報告するものです。

公民館管理規則第4条では、公民館の休館日は次のとおりとする。ただし、教育委員会が必要と認めたときは、これを変更することができる、としています。休館日とする日は、第1号で月曜日、第2号で国民の祝日に関する法律に規定する休日、第3号第4号で年末年始、第5号で特別な事情で教育委員会が休館を必要と認めた日、となっています。平成29年11月3日は、国民の祝日のため、本来であれば規則第4条第2号の規定により休館日となりますが、当日は、第52回酒々井町町民文化祭が開催されるため、開館日としようとするものでございます。以上でございます。

木村教育長

事務局の説明が終わりましたので、これより質疑に入ります。

石井教育長職務代理者

はい、議長

木村教育長

石井教育長職務代理者

石井教育長職務代理者

町民文化祭の開催期間が、10月29日から11月5日までとなっています。その中に月曜日も含まれていますが、休館日との関係はどのように整理しますか。

福田中央公民館長

開催期間中には、月曜日も含まれています。この日は、中央公民館としては休館日ですが、同じ建物内に生涯学習課がありますので、中に入ることはできます。したがって、催し物やサークルの方の案内などはありませんが、展示物などを見ることはできます。通常の日曜日と同じですが、館内には文化祭関連の展示物などがある状態とお考えください。

浦壁委員

はい、議長

木村教育長

浦壁委員

浦壁委員

酒々井町の町民文化祭は必ず11月3日を含みますので、そうであるならば、規則を改正して11月3日を休館日から除いてはいかがか、という考えもあると思います。昨年度もそのような議論になりましたが、その後いかがでしょうか。

福田中央公民館長

はい、議長

木村教育長

中央公民館長

福田中央公民館長

町民文化祭が開催されないことも想定されますので、国民の祝日は休館日、という条文はこのまま生かしまして、その上で町民文化祭の開催期間に11月3日が含まれる、ということが正式に決まった際に、その都度ご報告させていただく形式をとっている、ということでご理解いただければと思います。

浦壁委員

はい、議長

木村教育長

浦壁委員

浦壁委員

承知しますが、11月3日は休館日から除く、と規則を改正しておいて、仮にその年の町民文化祭が11月3日を含まない場合に、「休館日とする」とご報告をいただく、ということもできなくはないということですね。

木村教育長

規則に「国民の祝日に関する法律に規定する休日」を休館日とするとしてるところを、「ただし、11月3日は除く。」というように改正してはどうか、というご質問ですが、どちらにしても、教育委員会への報告は必要となるものと思われます。本件に関しましては、事務局案の形式でしばらく進めたいと思いますが、その旨ご了承いただけますでしょうか。

(「異議なし」との声あり)

木村教育長

それでは、そのようにさせていただきます。他にご質問等がなければ、以上で報告第1号を終了します。続いて、報告第2号「行政報告について」を議題とします。初めに、私からご報告をいたします。

まず、酒々井中学校の体育祭と酒々井小学校の運動会が終わりまして、委員の皆さんからもご報告があると思いますが、私からは以前から気に留めていましたことを申し上げます。それは、ラジオ体操についてです。2年前に初めてラジオ体操を見たときに、あまりにもいい加減な動きでありましたので、機会があるごとに校長先生方に指導の徹底をお願いしてきました。結果ですが、春に行われました大室台小学校を含め、3校とも先生方の指導の成果でしょうか、それなりの成果が出ているものと思われます。2年前とは比べ物にならないくらい進歩していると思われました。もちろん、十分満足できるレベルにあるかと言えばそうでもないのですが、ほぼ合格点というところまで到達していたと思ひます。先日の小中教委連絡会議では、校長先生方にさらに上を目指してほしい、とお願いしたところでございます。

次に、9月7日に開催されました教育委員会評価委員会についてご報告をいたします。今回は、後に平成29年度の点検・評価をしていただくにあたりまして、本年度の教育施策に関する事業の概要をご説明させていただきました。評価委員からは、大変多くのご質問をいただいたり、お示ししました事業のほかにも盛り込むべき事業や適切な文言があるのではないか、などのアドバイスをいただきました。事務局といたしましては、文言の見直しや平成30年度の教育施策の策定に活かしてまいりたいと考えております。

次に、8月に行われました全国高等学校総合体育大会体操競技の女子団体が優勝しました、東京学館高等学校の皆さんが役場に表敬訪問に来ましたので、ご報告いたします。優勝メンバーは4人で、その全員が8日に校長先生と顧問の先生に連れられて来庁いたしました。4人は同じスポーツクラブに所属してござりまして、授業が終わりますとそのスポーツクラブに移動し、毎日4時間以上練習を重ねているそうです。遠距離通学の生徒は、親御さんに送迎をしてもらっているそうです。校長先生によりまして、開校以来の快挙であるとのことで、メンバーのうち3人が1年生・2年生であることから、連覇が大いに期待されるところであります。なお、教育委員会といたしましては、優勝を祝う横断幕をJR酒々井駅改札口前に、また、京成酒々井駅及び宗吾参道駅におきましては、駅に近接する町の施設に掲出いたしました。

最後ですが、21日にタイ王国の教職員視察団が酒々井中学校の視察に参りまし

たので、ご報告いたします。酒々井中学校での視察につきましては、県観光誘致促進課から照会がありまして、当町は国際理解教育を推進していることから、受け入れをいたしました。一行は、タイ東北部の学校6校の先生方22名で、18日に入国し、21日に出国する行程で来日し、最終日に酒々井中学校を訪問したものです。学校では、手製のタイの国旗を正門から配置したり、体育館で3年生による集団行動や吹奏楽部による演奏など、工夫をしておもてなしの歓迎をしていただきました。授業は、2年生の理科の授業を見ていただきました。急で短い滞在時間でしたが、視察団の皆様にはご満足いただけたようで、対応していただいた酒々井中学校の先生方や生徒の皆さんのおかげであると感謝しているところであります。なお、この日の模様につきましては、本日から10月3日までケーブルネット296の296ニュースという番組で、少し短いですが2分半程度放送されるそうですので、時間がございましたらご覧いただきたいと思います。

私からの報告は以上です。続いて、教育委員の皆さんからご発言いただきたいと思います。

浦壁委員

はい、議長

木村教育長

浦壁委員

浦壁委員

私からは、ひと月前になりますが、北海道陸別町との児童交流事業の結団式と解団式についてご報告させていただきます。7月24日の結団式の後、3回の事前学習を経て、8月23日から3日間の事業に6年生20名が臨みました。結団式の時には、「友人を作りたい」「酒々井と違う自然を楽しみたい」「陸別町の人との交流を図りたい。思い出を作りたい」との目標をもって出発したわけですが、8月28日の解団式では、それらの目標が具体的な体験に代わって良かったという報告がありました。「阿寒湖の星空がきれいだった」「陸別との交流を通じて積極的になれた」「電車の運転がドキドキした」「鹿のお肉や蟹パーティが楽しかった」など、北海道ならではの体験からくる感想を聞いていて楽しかったです。その中で一人だけ、関寛齋資料館の感想を述べる児童がいて、私はとても嬉しかったです。千葉県とも関係が深く、志高く生きた方の功績に酒々井の児童が目に触れることができ、とても意義深いことだと感じたところです。

この事業に関わっていただいた方に感謝します。ビデオを見させてもらって、酒々井音頭のシーンがあり、双方の児童が踊り、一体感はありましたが、少なくとも酒々井の児童はもう少し踊れると良いのかな、と思いました。小道具ひとつでずいぶん違ってきますので、豆絞りの手ぬぐいを首に掛けてはどうかとのアイデアを生涯学習課の担当職員に伝えておきました。それほど予算をかけなくても準備できるものと思います。ご検討をお願いします。また、結団式などに保護者の方々が参加できるようになると、非常に良いのではないかと思います。町の予算を効果的に使って事業が実施できていることをお知らせすることにもつながるのではないかと思います。来年度は、5回目になる陸別町交流事業ですので、交流ということ

で、陸別の児童が酒々井に来ることも検討していただければと思います。以上でございます。

村重委員

はい、議長

木村教育長

村重委員

村重委員

私は、9月9日に行われた酒々井中学校体育祭についてご報告します。今年も応援合戦は伝統のものと洒落をミックスした見応えのあるものでした。みんな全力で応援し、頑張っていました。全体の印象は、スローガンのとおり「心を一つに 真剣勝負」でした。このスローガンを象徴するシーンがありましたので、ご紹介します。男女混合リレーで、トップを走ってきた男子生徒のバトンを受け損ねた女子生徒が、バトン受渡しゾーンで2位になってしまいました。急いでバトンを拾った彼女は、前の走者を猛追し次の走者に一位でバトンをリレーしたシーンです。その挽回に感動をしました。その彼女だけではなく、みんな頑張っていました。

プログラムナンバー4「いなばの白兎」をやっている頃、教育長とこども課長とともに、グラウンドの周囲を点検しました。雨水排水用のU字溝の蓋がない部分があったり、杉の根によりアスファルトが隆起し、ひび割れを起こしている部分などを確認しました。ランニングなどの際につまずき、転倒による怪我なども心配されますので、根っこの切断とアスファルト舗装の早めの修繕の実施が望ましいと思いました。

施設点検を終えてしばらくするとPTA綱引きが行われ、お父さん方が男子生徒に敗れる波乱がありました。私が見ている数年では見たことのない光景でした。私も含めて、お父さん方は頑張らなければと思いました。昨年も体育祭の練習を頑張っていると思いましたが、夏休み明けの天候不順が続く中、短い練習時間しか取れない中で、集団体操など高い完成度であったと思います。生徒の頑張り先生方の準備と指導に感謝を申し上げます。3年生の集団体操の行進が見事にクロスしたことや、集団体操後の写真撮影は良かったと保護者の方から聞きました。酒々井中学校の体育祭が進化していることを実感しました。開会式の選手宣誓で「これまでで最高の体育祭になるよう、皆さんの心に残るようにしたい」とありましたが、宣誓どおり心に残りました。昨年度、創立70周年を終え、これからの10年のスタートにふさわしい体育祭だったと思います。最後に、この場をお借りしてPTAの方々のサポートに感謝します。以上です。

石井教育長職務代理者

はい、議長

木村教育長

石井教育長職務代理者

石井教育長職務代理者

私は、酒々井小学校の運動会に出席しましたので、ご報告をさせていただきます。九州に台風が接近し、さらに秋雨前線の影響もありまして、当日は午後から雨降り

の予報でした。空模様を気にしつつも大勢の方々が会場に来ておりました。「時はきた 見せよ団結 勝利の花よ咲き誇れ」のスローガンのもと、紅組と白組の応援合戦からスタートしました。紅組と白組の応援団長は双子の兄弟と聞き、驚きました。どちらも一丸となった素晴らしい応援となりました。念願のグラウンド改修工事の後で初めての運動会です。これからは霜解けや雨が降った後の状態が早く回復し、使い勝手の良いグラウンドになるものと思われます。私も玉入れ競技に参加しましたが、グラウンドに立った感想は足元から心地よい感触が伝わってきました。運動会が最高に盛り上がる種目にバトンリレーによる競走がありますが、今回のPTAリレーには、先生方のチームも参加しました。猪鼻校長先生も第一走者でスタートしました。健闘しましたが、下位で次の走者にリレーしました。その後、受け継いだ先生方が怒涛の追い上げをし、二位でゴールしました。全校生徒を含め、会場が大変な盛り上がりとなり、私も感動をいたしました。

今年もいろいろと趣向を凝らしたアイデア種目がありました。子ども達は本当に楽しそうに新しいグラウンドを走っていました。夏休み明けの短い時間の中で、先生方の熱心な指導のもと、全員が気持ちを一つに合わせて練習してきた成果が、見事に表れていました。また、PTAの素晴らしいサポートもありましたので、見て楽しい、参加して楽しい運動会になったものと思います。心配された雨も降らず、一日中曇り空でしたが、ほどよい天候のもと快適な運動会であったと思います。これからも素晴らしいグラウンドで子ども達が大いに体を動かし、心身ともに元気に成長されることを願っております。以上でご報告とします。

木村教育長

他に委員さんからご報告はございませんか。なければ、次長から順次ご報告をしてください。

大崎教育次長

はい、議長

木村教育長

教育次長

大崎教育次長

ご報告いたします。8月26日に商工会の夏祭りが行われ、教育長が出席しました。例年、中央台公園で開催されておりましたが、工事中ということで、役場を会場に実施されております。子ども神輿なども出され、大変盛り上がったということでございます。それから、私も酒々井中学校の体育祭、酒々井小学校の運動会に出席させていただきました。中学校で綱引き、小学校では玉入れに参加をさせていただきました。何十年かぶりでしたので少し疲れはしましたが、楽しくできました。9月28日ですが、酒々井学ということで、町長講話が午前中に大室台小学校、午後に酒々井小学校で行われました。私は、午前中の大室台小学校に参加させていただきましたが、町長からは「酒々井の歴史物語」ということで、古代から江戸時代を中心に話がありました。子ども達は町長さんということで、大変緊張した様子でしたが、これからもふるさと酒々井に興味を持っていただいて、これからはずっと町に住み続けていただけたらな、と感想を持ったところです。

次に、9月5日から27日まで町議会が開催されましたので、その概要をご報告いたします。9月の定例議会につきましては、平成28年度の決算審査が含まれていましたので、大変長期間になっております。教育委員会関係の提出議案1件の議決結果につきましては、後ほど担当課長からご説明させていただきます。提出議案の一般会計補正予算でございますが、9月7日に教育民生常任委員会において、委員会担当分野の審議が行われました。教育費に関する2件については、特に質疑等はありませんでした。9月19日には、教育費に関する決算審査が行われました。22日の総括において、審査委員からの意見・要望事項ということで、教育費関係では、酒々井中学校の楽器について、学校の要望に配慮されたいこと。中学校のグラウンド整備について、早期の完成に努められたいこと。酒々井小学校プールの跡地利用を検討されたいこと、とする報告があり、平成28年度決算は認定されました。

また、9月12日と13日に一般質問が行われ、教育委員会に関係するものとして、8名の議員から11件の質問がありましたので、その概要を申し上げます。初めに、青少年交流の家に関する現在の交渉の経過と今後の対応等について、4名の議員から同様の質問がありました。これまでの状況に変化はなく、株式会社ヤマロクからの契約金額を大幅に上回る請求額の内訳が示されることもなく、双方とも動きはなく、町としては出来高精算による引き渡しについて、顧問弁護士と協議し、引き続き対応することとしています。

次に、酒々井小学校での徴収金紛失事故についてです。本事故は、7月12日に学校から報告があったもので、その経過と対応について議会に報告し、今後は各学校に対する指導を徹底するとともに、学校に対する支援をしていくこととしています。

次に、小中学校の洋式トイレについて、温かい便座に改修することについての質問でございます。町では、小中学校トイレの洋式化を順次進めておりまして、洋式化率は72.1%です。今後、さらに施設の改修を進めていく中で、議員の意見を参考にしながら進めていくこととしています。

次に、平成27年度に策定をいたしました、酒々井町まち・ひと・しごと創生総合戦略のうち、若い世代の結婚・出産・子育ての希望を叶える酒々井づくり、という基本目標の中で、客観的に業績を判断するための重要業績評価指標、いわゆるKPIというものですが、それに関する質問です。一つ目は子育て支援事業に関連して、酒々井町版ネウボラ支援の拠点利用者数を平成26年度0人から平成31年度には年間1,800人としていることにつきまして、平成26年度以前からネウボラ的サービスは行われていることから、0人ではなく、実態を反映した数値に直すようにとのことですが、この指標は、新たに設置する拠点支援施設の利用者として捉えておりまして、0人としていると答弁しております。また、31年度の一時保育利用者数1,500人とする数値目標ですが、現在、保護者への情報提供を積極的に行っているということで、各園の定員を満たす日が多くなっているという状況でございます。

次に、中学3年生の英検3級取得率ですが、平成26年度の3.5%から平成3



1年度には20%とする目標を掲げておりまして、その現状と取得率向上策についての質問です。平成28年度から検定料の全額補助を実施しておりまして、取得率は22.2%となっております。向上策といたしまして、学校での英検対策のための朝自習や2年生の4級取得の促進としております。町としては保育園から中学校までの英語教育を推進する中で、ALTの増員、国際交流派遣事業の拡大など、国際的に羽ばたく児童生徒の育成に努めているものでございます。

次に、スクールバスの運行について、10年後の台数増の必要性、無料化に伴う事務処理状況及び準備作業における勤務の状況に関する質問です。児童数は、年々減少傾向にあって、バスの台数増は想定しておりません。町所有のバスは、墨方面の児童が利用しておりまして、料金は徴収しておりません。伊籾・馬橋方面の児童は、町社会福祉協議会に委託したバスを利用しているため、いったん料金を徴収し、年度末に返金しております。さらに、安全点検等の準備作業については、学校教育課の職員が交代で早朝出勤をするなどして行っております。

次に、公共施設の個別施設計画についての質問ですが、教育委員会担当分野では、学校給食センター、酒々井中学校体育館の屋根の改修及び町体育館の現状と今後の計画についての質問がありました。給食センターでは、施設の老朽化に伴う大型調理機器の更新やトイレ等の改修を予定しております。中学校体育館の屋根改修につきましては、1億円を超える費用が想定されておりますので、国庫補助など財源の見通しがつき次第、速やかに実施したい考えです。町の体育館は、耐震性に問題があり、住民への貸し出しを中止しておりまして、整備については、財源も含めて今後、総合的に検討していきます。

次に、新たに建設する子ども・子育て支援施設の概要のほか、施設の治水対策や自然エネルギーの考えについての質問がございました。施設の規模は、1日40人の利用を見込んでいます。遊戯や食事のスペース、事務室などのほか、外遊びの庭と砂場を設け、親子の交流促進と子育て相談の場とし、保護者の不安を軽減し育児の孤立を予防するものです。また、ボランティアを積極的に活用し、多世代の交流を促進、地域全体での子育てを進める考えです。当施設におきましては、自由な遊びによる親子の交流、ファミリー・サポート・センター事業の説明会や研修会の実施、保健センターとの連携などを行います。なお、この事業につきましては、協力会員の確保が課題となっております。広報活動により、会員数の増加に取り組んでいます。また、施設の雨水対策ですが、雨水は敷地内に貯留し、地中に浸透させることで大雨の際の周辺道路への冠水等に配慮した設計となっております。小規模施設のため、太陽光などの自然エネルギーを利用する設備は設けていませんが、施設を運営する中で、省エネルギーに努めてまいります。

最後に、就学援助について、入学準備金を前年度に前倒しして支出することについての質問でした。6月の議会でも同様の質問がありましたけれども、新入学児童生徒学用品費用等を前年度に前倒しして新1年生に支給することにつきましては、課題を整理して今後検討してまいります、としております。以上が9月議会に関する報告でございます。私からは、以上です。

木村教育長

続いて、こども課から順に報告願います。

七夕こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

七夕こども課長

(報告)

玉井学校教育課長

はい、議長

木村教育長

学校教育課長

玉井学校教育課長

(報告)

福田生涯学習課長

はい、議長

木村教育長

生涯学習課長

福田生涯学習課長

(報告)

増渕給食センター所長

はい、議長

木村教育長

給食センター所長

増渕給食センター所長

(報告)

渡辺プリミエール酒々井館長

はい、議長

木村教育長

プリミエール酒々井館長

渡辺プリミエール酒々井館長

(報告)

木村教育長

事務局からの報告が終わりました。

これより質疑に入ります。ご意見、ご質問はございませんか。

ご質問等ないようですので、以上で報告第2号を終了します。次に、冒頭議題に追加しました、報告第3号「平成29年度9月補正予算の議決について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

七夕こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

七夕こども課長

それでは、報告第3号のご説明をさせていただきます。追加で配付いたしました資料をご覧ください。平成29年度9月補正予算は、9月の町議会定例会において原案のとおり可決されたので報告をするものでございます。9月補正予算は、8月の定例教育委員会会議でご審議をいただき、原案のとおり可決いただいております。内容は、教育委員会関係職員の人件費の増額、また、酒々井中学校管理事業といたしまして、校旗の購入に係る備品購入費の増額となっております。以上でございます。

木村教育長

事務局の説明が終了しましたので、これより質疑に入ります。

質疑がありませんので、私からお聞きします。酒々井中学校校旗の新調にあたり、古い校旗の処遇といたしますか、どうするのかという点と、新しい校旗をどのように学校側に引き渡すかという点については、担当課でどのように考えていますか。

七夕こども課長

ただいま、酒々井中学校と調整をさせていただいております。

木村教育長

学校とよく相談しておいてください。

ほかにご質問等はございませんか。なければ、以上で報告第3号を終了します。これで報告を終わります。以上で、議題は終了しました。

---

#### 4 次回会議の予定

木村教育長

続きまして、次回会議の予定についてを議題とします。事務局より説明願います。

七夕こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

七夕こども課長

次回会議の予定ですが、平成29年10月27日（金）14時から役場西庁舎2階第1会議室で予定させていただいております。

併せまして、11月の予定ですが、11月24日（金）14時から役場西庁舎2階第1会議室で予定させていただいております。

木村教育長

次回会議は、10月27日（金）14時から、11月は24日（金）14時から実施するということですが、いかがでしょうか。

（全員了承）

木村教育長

それでは、そのようにご予定願います。  
以上で、次回会議の予定を終わります。

---

## 5 教育長・教育委員の予定

木村教育長

続きまして、教育長・教育委員の予定を議題とします。事務局から説明をお願いします。

七夕こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

七夕こども課長

(報 告)

木村教育長

ご報告にありましたように、本日、いずもマルシェのプレオープンに行ってみました。皆様方も早いうちに一度行ってみたいと思います。天ぷらなども試食しましたが、揚げたてで非常においしくいただきました。

予定に関しましては、お聞きのとおりご予定願います。

以上で、教育長・教育委員の予定を終わります。

---

## 6 その他

木村教育長

続きまして、その他を議題とします。事務局からその他はございますか。

玉井学校教育課長

はい、議長

木村教育長

学校教育課長

玉井学校教育課長

学校教育課から二つございまして、まず、平成29年度の全国学力学習状況調査についてです。お手元の資料をご覧ください。マル秘の赤いスタンプの押してあるものです。非常に細かくて恐縮ですが、正答率・指数・指数との差、ということでもとめてあります。正答率は、正解の割合です。指数は、全国正答率を100とした場合の正答率の割合です。指数との差は、全国指数と当町学校の指数との差、ということです。表には、平成27年度から3年間の各学校のデータを記載しました。指数の差が問題の領域ごとに表されています。国語・算数・数学いずれも、A問題とB問題がありまして、A問題は基礎的な問題、B問題が、基礎的な問題を活用して解く応用的な問題となっております。結果は、公表を義務付けられておりますの

で、公表をいたします。公表は、数字としてではなく、全体的な概要を文書で示すことになっております。例えば、正答率の全国との差が1.9ポイント以内におさまっている場合は「同程度」と表現します。プラスマイナスが2ポイントから4.9ポイントまでは、「やや上回る」もしくは「やや下回る」という表現となります。それ以上の差がある場合は、「上回る」「下回る」という表現を用いる予定です。また、全国との比較をする場合は、指数で見た方が実態を捉えやすいので、指数を書いてあるのは、そのような意味合いです。教育委員会では、広報誌や学校だよりを通じて、保護者や地域の方々に結果をお伝えしていく考えです。以上でございます。

木村教育長

数値が独り歩きしないように、マル秘扱いしていますので、ご理解をいただきたいと思っております。公表はしますが、数値での公表はしないということです。では、学校教育課から続いてその他をお願いします。

玉井学校教育課長

続きまして、酒々井町教職員の勤務状況調査という資料をご覧ください。この調査の目的は、教職員の勤務状況を調査することで、教職員と学校が課題や問題を共有して、内閣府が提唱しているワークライフバランスの実現に向けて、考え方の改善を図ろうとするものです。実施は二期に分かれておりまして、第一期は、すでに7月に実施しました。第二期は、11月から12月にかけて実施する予定です。本日お示ししたのは、第一期目の調査結果です。対象は104名です。育休を取得している者や長期研修中の者は、この一覧表に含まれていません。回収率は、93.2%です。学校の傾向を見る狙いよりも、管理職や職員がそれぞれの実態を客観的に見直すことを目的としています。管理職は、時間外勤務の多い者の状況を注視し、勤務状況に合わせて検討を加える必要があります。

調査シートは、コンピュータで入力できるようにしました。シートに出勤時刻と退勤時刻を入力すれば、自動計算されるようにできています。また、アンケートを書く欄もあります。自分自身で改善策を書くこともあれば、要望を直接書けるようにもなっています。次に、アンケート結果の集計です。縦の左の欄が「自身で改善できること」で、右の欄が「勤務改善に関する要望」です。黒い四角が「教育委員会すべき改善策」で、白い四角が「学校でできる改善策」です。

我々としましては、これを見て、教職員の事務の改善が非常に重要であると再認識をしております。今後は、計画的に改善を図ってまいりたいと考えております。以上でございます。

木村教育長

この調査は、町独自に実施したものと考えてよろしいですか。

玉井学校教育課長

町独自で実施したものです。

木村教育長

調査内容も、調査時期も町独自で実施した、ということです。委員の皆さんは、お目通ししていただいて、ご質問等があれば、学校教育課にお聞きください。

他に、委員からその他はございませんか。なければ、以上でその他を終了します。

---

## 7 閉 会

木村教育長

以上で、本日次第に掲げました事項はすべて終了しました。以上をもちまして平成29年度酒々井町教育委員会9月定例会議を終了いたします。(15:29)

---

議事録署名 教育長

委 員

議事録作成職員

こ ども 課